

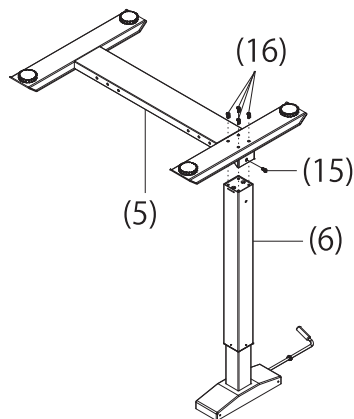
取扱説明書「組み立て手順」の記載に一部誤りがございましたので、下記のとおり訂正させていただきます。

■組み立て手順訂正

・ 3 ページ 工程 ④ 訂正

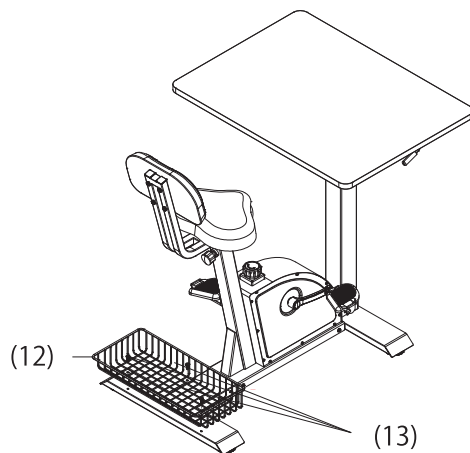
ベースにデスクポストを取り付けます。
(15) ボルトは最後までねじ込まずに
仮締め状態にしてください。

※デスクポストにはガスが重点されていますので
取り扱いには十分ご注意ください。



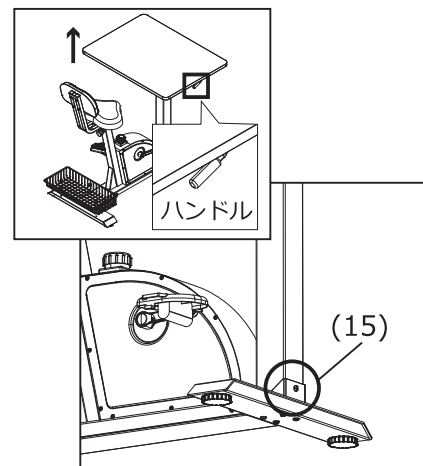
・ 4 ページ 工程 ⑩ 訂正

バイク部後方にバスケット (大) を
取り付けます。



・ 4 ページ 工程 ⑪ 追加

最後に、天板を少し上げ、④で
仮締めにしていた (15) ボルトを
増し締めしたら完成です。

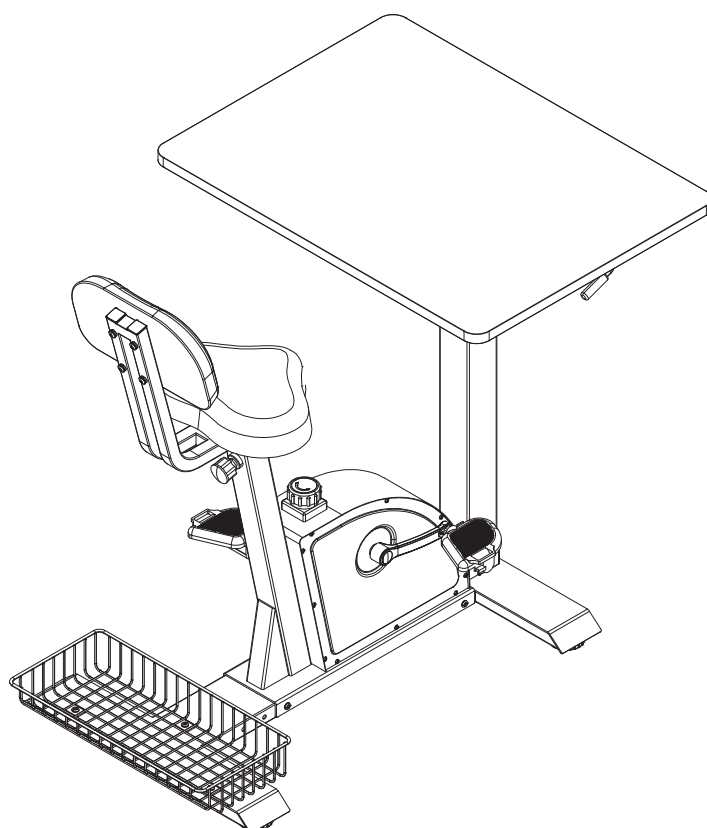


※工程 ④で (15) ボルトを無理にねじ込むと、デスクポストと嵌合し昇降しにくくなる場合があります。



エクササイズデスク BGD-780

取扱説明書



**※小さなお子様がご使用になる場合は※
保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様につき添ってください。**

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読み頂いた後も、この説明書は大切に保管してください。お買い上げ日、または商品到着日から7日間以内に不具合が無いかをご確認くださいようお願いいたします。該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

本製品はデスクおよびエクササイズ用品として使用されることを目的としています。それ以外の使用目的で使用しないでください。

本製品に関する最新の情報、サポート情報等は、下記ホームページでご確認いただけますので、定期的にご覧ください。

<http://www.bauhutte.jp/>

※当説明書内容の無断転用を禁止します。

Copyright 2017 BE-S CO., LTD. All rights reserved

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。
Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品の脚部にはガスが充填されています。大変危険ですので絶対に分解しないでください。
- ガスが充填されている脚部を傷つけたり、破損したりするような衝撃を与えないでください。熱や火気、圧力が加わるようなことはしないでください。



注意

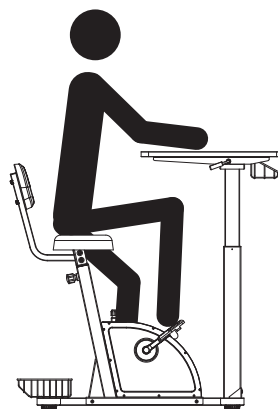
傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 組み立てのご注意

- 組み立てる前に、必ず各部品に不具合がないかご確認ください。
- 組み立て作業は、2人以上で行ってください。
- 怪我や汚れを避けるために必ず手袋を着用して組み立て作業を行ってください。
- 組み立て時は床などを傷つけないように十分にご注意ください。
- ボルトを締める前にネジ穴にある布かすなどをきれいに取り除いてください。
- ボルトで固定する部品は、まず軽く全てのボルトを仮止めし、部品がしっかりと組み合わさったことを確認してから、再び全てのボルトをしっかりと締めてください。
- 各部品はしっかりと固定してください。締め付け、かみ合わせが緩いと危険です。
- 開梱時、製品に使用されている塗料・接着剤等の臭いがこもっていることがあります。時間と共に臭いは減少しますが、臭いに過敏な方、化学物質に対するアレルギーのある方は、定期的に換気をするなどして組み立ててください。

⚠ 使用上のご注意

- 直射日光の当たる場所や、高温になる場所で使用、放置、保管しないでください。破損し、怪我をする恐れがあります。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合はすぐに使用を中止してください。怪我をする恐れがあります。
- 全てのボルトをしっかりと締め、正しく組み立ててください。また、ボルトに緩みがないかご使用前に確認してください。誤った組み立てやボルトの緩みは、破損、怪我の原因となります。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合はすぐに使用を中止してください。怪我をする恐れがあります。
- 本製品の上に立ったり、脚立代わりに使用したりしないでください。転倒して怪我をする恐れがあります。
- 強度不十分な場所への設置、使用はおやめください。特に床の強度、材質などを十分確認した後、ご使用ください。
- 天板の上にパソコンや荷物などを置いた状態で天板を昇降させないでください。転倒や落下物で怪我をする恐れがあります。
- 戸外での使用、直射日光、暖房機器などの熱風・高温多湿な場所での使用はしないでください。
- 加熱した鍋や湯沸かしなどを直接置かないでください。
- 体調がすぐれない時など、バイクの漕ぎ過ぎにはご注意ください。怪我や転倒などの恐れがあります。
- 立ち漕ぎや、大きく揺れるような乗り方はしないでください。怪我や転倒などの恐れがあります。必ず正しい姿勢でご使用ください。
- 不安定な場所への設置、使用は危険ですのでやめてください。
- がたつきを感じた際は、各ボルトが緩んでいないか固定部の確認を行ってください。がたついたまま使用を続けると破損などにより大きな怪我に繋がる恐れがあります。



■正しい姿勢

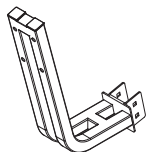
腰を浮かせず、背筋を伸ばし、机の上に手を置いた際に多少肘が曲がるようにしてください。

■ メンテナンス・廃棄方法

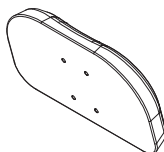
- 定期的にボルトがしっかりと締まっているか製品全体を点検してください。
- 汚れを拭き取る際は、柔らかい布で乾拭きしてください。取れにくい汚れの場合は薄めた中性洗剤で拭き取り後、水拭きしてから乾拭きしてください。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。
- アルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。

付属品

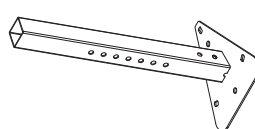
(1) 背部フレーム ×1



(2) 背部 ×1



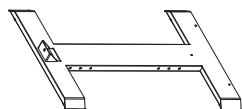
(3) サドルポスト ×1



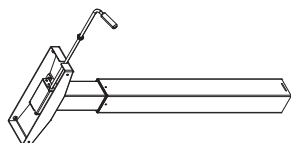
(4) サドル ×1



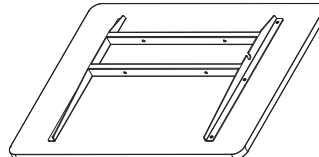
(5) ベース ×1



(6) デスクポスト ×1



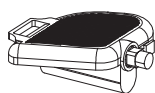
(7) 天板 ×1



(8) バイク部 ×1

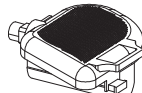


(9) ペダル(左) ×1



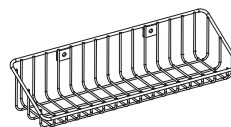
※ペダル裏に“L”の刻印があります。

(10) ペダル(右) ×1

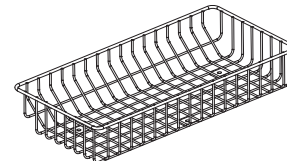


※ペダル裏に“R”の刻印があります。

(11) バスケット(小) ×1



(12) バスケット(大) ×1



(13) ボルト ×5
M6×12mm



(14) ボルト ×4
M6×30mm



(15) ボルト ×5
M8×16mm



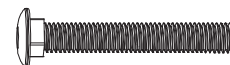
(16) ボルト ×4
M8×20mm



(17) ボルト ×4
M8×35mm



(18) ボルト ×2
M8×60mm



(19) ワッシャー ×5



(20) ナット ×5



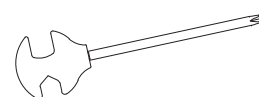
(21) 六角レンチ ×1
4mm



(22) 六角レンチ ×1
5mm



(23) スパナ ×1
M6×12mm



組み立て手順



重要

確実な組み立てのため、ボルトをまず手で回してください。

ネジ穴にまっすぐボルトが入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから、最後に六角レンチ・スパナでしっかりと増し締めしてください。

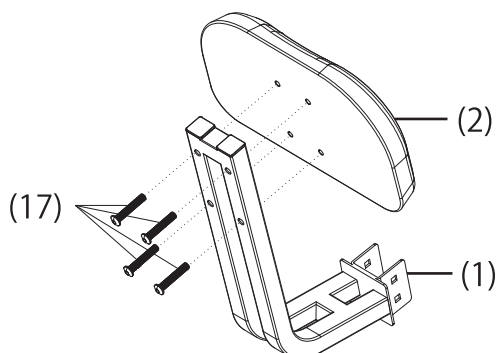
最初にきつくネジを締めてしまうと、後から組み立てる部品においてネジとネジ穴位置が合わなくなることがあります。

無理な力で斜めにねじ込むと、ネジ穴がつぶれネジが入らなくなります。

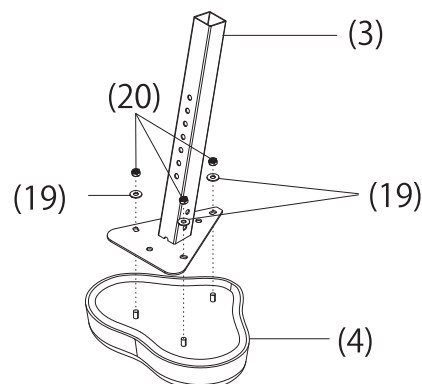
※この場合、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。

※しっかり固定する為にボルトを強く押し当ててねじ込んでください。

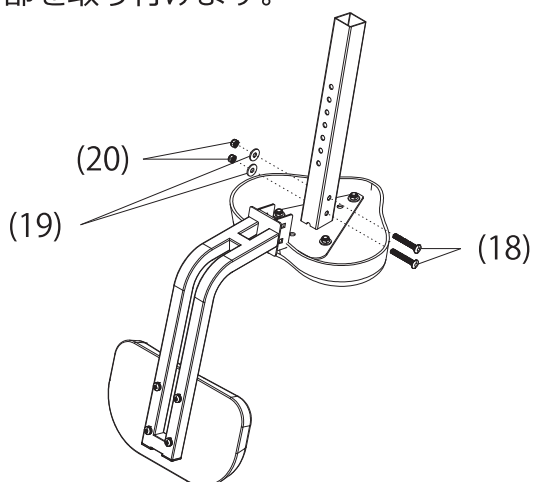
- ① 背部フレームに (17) のボルトで背部を取り付けます。



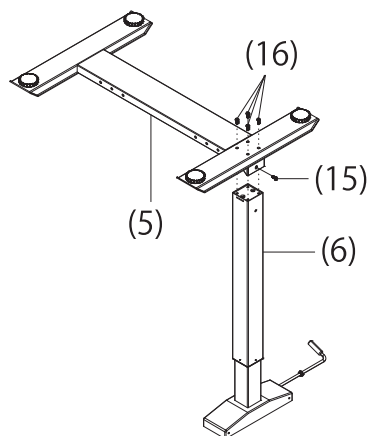
- ② サドルにサドルポストを取り付けます。



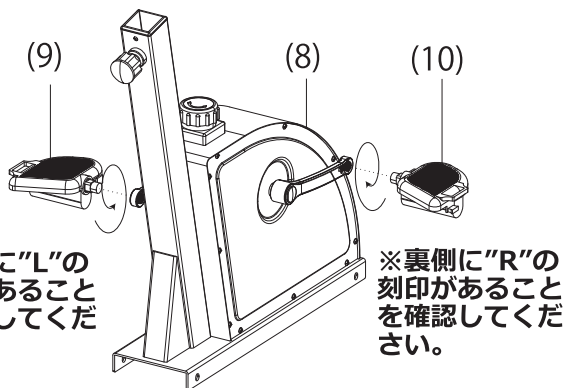
- ③ ②で組み立てたサドルに、①で組み立てた背部を取り付けます。



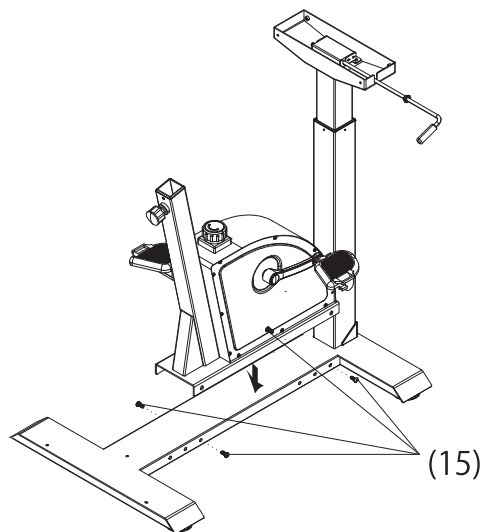
- ④ ベースにデスクポストを取り付けます。
※デスクポストにはガスが充填されていますので、取り扱いには十分ご注意ください。



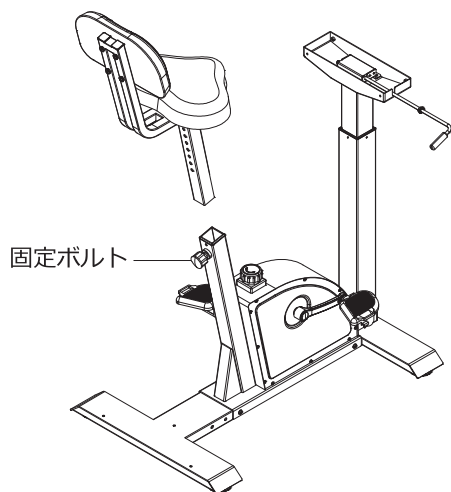
- ⑤ バイク部にペダルを取り付けます。
※ペダルはまず初めに手締めし、傾きがなく取り付けられていることを確認した後、付属のスパナでガタ付きがなくなるまで固く増し締めしてください。
※右側のペダルはクランクに対し時計回り、左側は反時計回りで締めます。



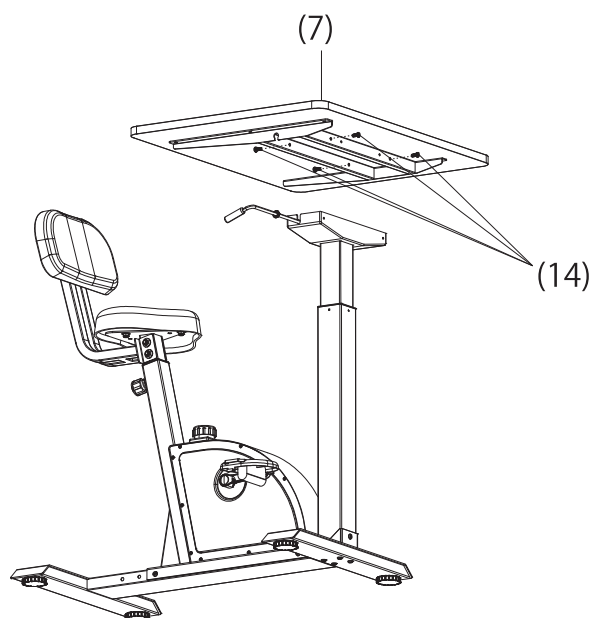
- ⑥ ④で組み立てたベースに、⑤で組み立てたバイク部を取り付けます。



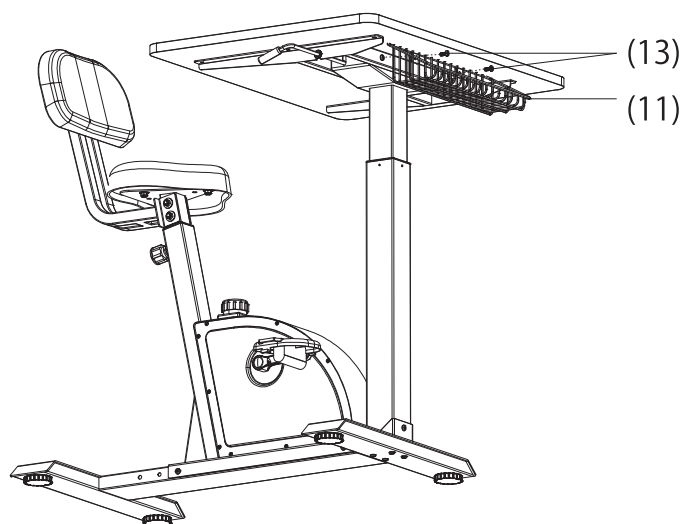
- ⑦ ⑥で組み立てたバイク部に、③で組み立てたサドルを取り付けます。
※この時、固定ボルトがサドルポスト側の穴とかん合していることをよく確認してから締め付けてください。穴とかん合していないと、座った時に座部が突然下ることがあり大変危険です。



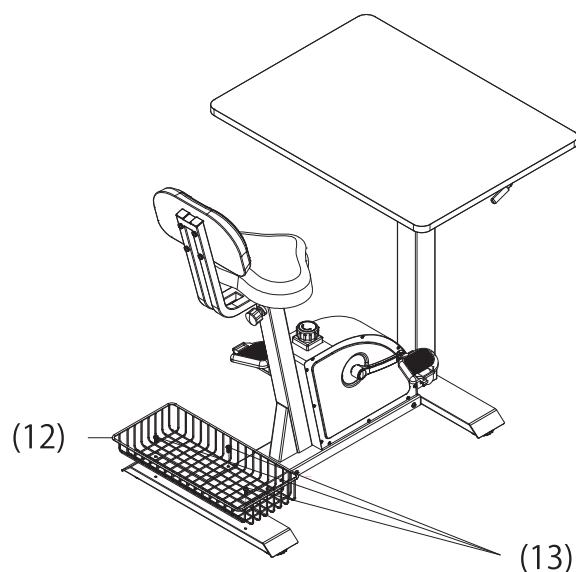
- ⑧ 天板を取り付けます。



⑨ 天板にバスケット(小)を取り付けます。



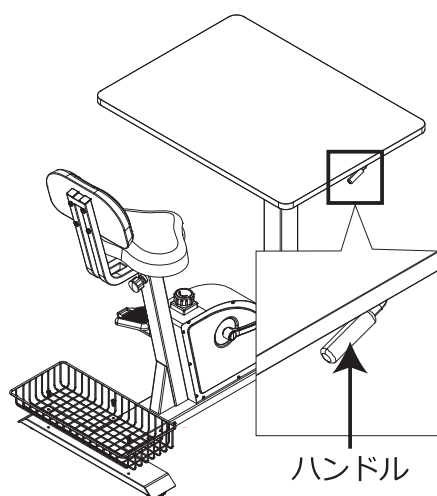
⑩ 最後にバイク部後方にバスケット(大)を取り付けたら完成です。



機能説明

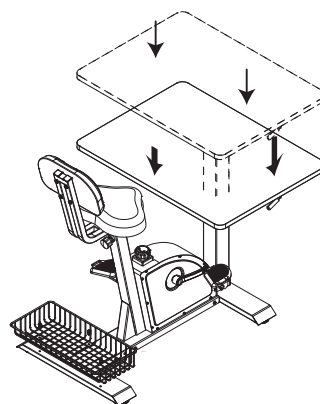
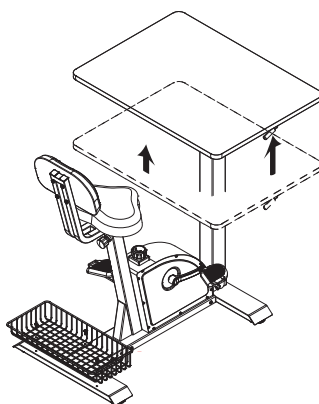
■ 高さの調整方法

・デスクの高さ調整方法

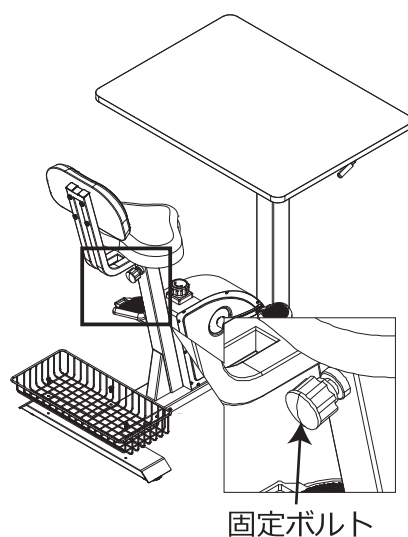


ハンドルを握るように引き上げると、ブレーキロックが解除されデスクが上がります。

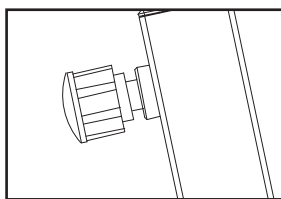
下げたい時は、ハンドルを握るように引き上げ、ブレーキロックを解除した状態で天板全体に均等に力が加わるように上から押し下げてください。



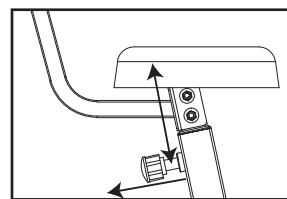
・サドルの高さ調整方法



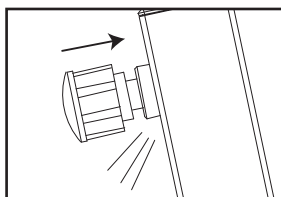
1. 固定ボルトを左に3周程度回し、緩めます。



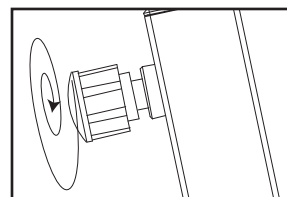
2. 固定ボルトを引きながら、サドルを好きな高さに合わせます。



3. 高さが決まったら固定ボルトをはなし、サドルポストの穴にカチッとはまるまでサドルを上下させます。



4. 右に回して、ガタつきのないようにしっかりと締め付け、サドルポストを固定します。

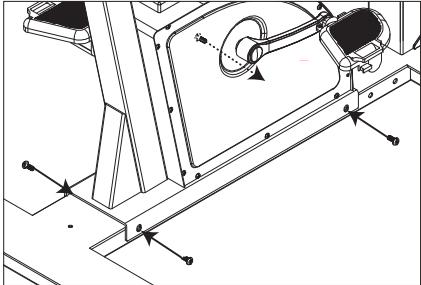
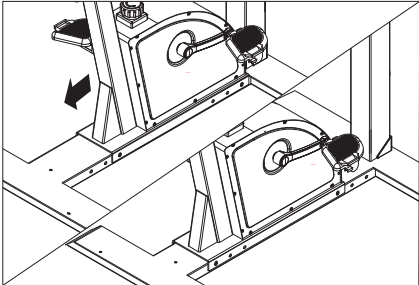
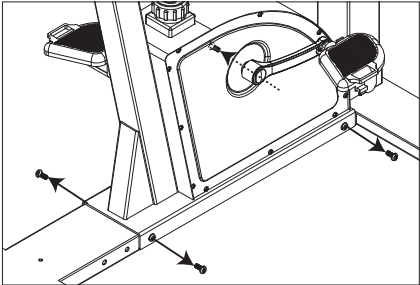


※穴と嵌合していないと、座った時に座部が突然下がることもあり大変危険です。
必ずサドルポストが固定されたことを確認してからご使用ください。
※サドルを完全に引き抜かないようご注意ください。怪我の原因となります。

■ バイク部の前後位置調整方法

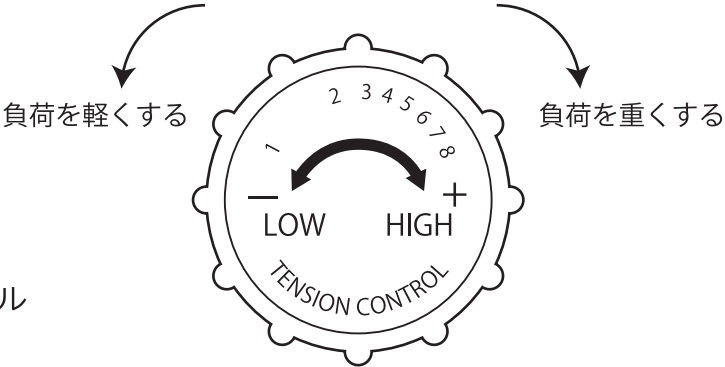
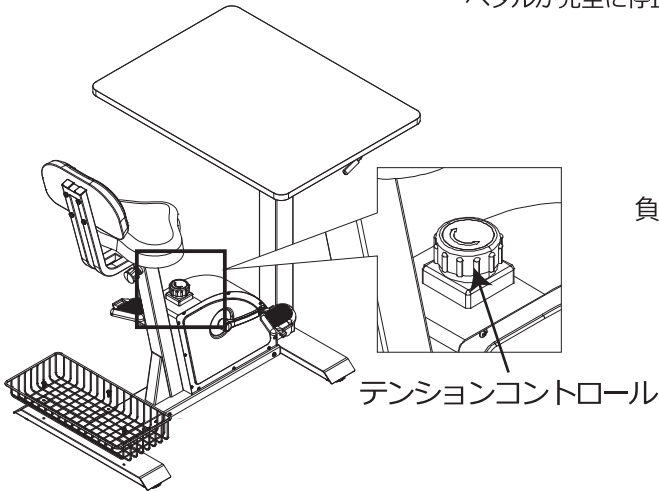
バイク部の位置は 3 箇所からお選びいただけます。

1. ベース部分に取り付けられている
ボルトを外します。
2. バイク部をお好きな位置にずらします。
3. 外したボルトを再度、ガタつきのないように
しっかりと取り付けます。



■ バイクの負荷調整方法

テンションコントロールを左に回し、小さな数字にするほど負荷が軽くなります。
テンションコントロールを右に回し、大きな数字にするほど負荷が重くなります。
※体調に留意し、自分に合った負荷で漕いでください。
※勢い良く漕ぐと、足を離した状態でもペダルが回り続けることがあります。
ペダルが完全に停止したことを確認してから足を離してください。



■ 品質表示

型番	BGD-780		
寸法	幅	780mm	
	奥行	1110mm	
	高さ	デスク	735mm (735 ～ 1205mm)
		座面	700mm (700 ～ 830mm)
		背もたれ	985mm (985 ～ 1130mm)
甲板の表面材	合成樹脂化粧繊維板（塩化ビニル樹脂）		
表面加工	脚部：エポキシ粉体塗装		
構成部材	金属（鉄）		
椅子張り材	合成皮革		
クッション材	ウレタンフォーム		
耐荷重	デスク：30kg 未満 いす：100kg		
原産国	中国		